

初心を忘れず  
今きびしさと、  
思いやりの県政を



県議会議員  
おつじ 義のり

後援会討議資料

おつじ 義のり TEL 099-257-7321 鹿児島市鷹師1-6-6

# おつじ 義の歩み

女性ならではの視点で、力の限り頑張ります。

1

父、駆逐艦艦長として壮烈な最後を遂げる。義が産声をあげたとき、すでに父はいなかった。  
昭和19年5月25日  
鹿児島市生まれ。



2

鹿大附属小、附属中を経て純心女子高校へ。



3

母、県遺族会組織づくりに奔走の果て病没。義はまだ高2だった。  
兄秀久(参議院議員、元厚生労働大臣)と二人きりになった。



4

日本女子体育短期大学を出て、母校純心学園に奉職。  
新体操部監督就任。



5

高校総体12回連続優勝、国体10回優勝など日本一の座を守り続けた。  
ロス・オリンピック山崎浩子は愛弟子。



6

それらの功績により昭和55年、県民表彰特別賞受賞(36歳)。



7

昭和62年、県議初当選(42歳)。



8

平成19年4月 県議6期目当選

平成18年3月定例県議会にて鹿児島県議会初の女性副議長に就任しました。これまでの努力が実った結果であり、長い間皆様に、ご支援いただいた賜物です。  
皆様に支えられながら、おつじ義は目標に一步づつ近づいていきます。



9

〈これまでの主な役職〉  
鹿児島県議会 副議長  
行財政改革特別委員会 委員長  
議会運営委員会 委員長  
生活厚生委員会 委員長  
文教商工労働委員会 委員長  
鹿児島純心女子学園同窓会(そうひ会) 会長  
鹿児島県体育協会 会長代理  
自由民主党鹿児島県支部連合会 副会長  
自由民主党鹿児島市支部 女性局長



10

おつじ義の歩み

- 盲・聾・養学校の環境整備
- 鹿児島県総合体育館建設に係る予算獲得
- 鹿児島県スポーツ振興基本条例に基づく内容の啓発と振興
- 多く問題をかかえる幼保一体化には慎重な議論を求めます。
- 新幹線全線開通と鹿児島の良さをもっとPRして、観光鹿児島の振興に取り組みます。
- 統合医療の推進や食の安心・安全に取り組みます。
- 高齢者が長生きしてよかったですと言える社会づくり
- 子ども達にとって素晴らしい未来になるような社会づくり
- 産み育てやすい環境づくり、少子化対策に取り組みます。
- 円ブリオ基金運動の啓蒙と推進



支援の輪を広げるために、後援会へご参加くださいますようお願い申し上げます。